

2011 Spring of KEIO

3月11日に発生した東日本大震災の影響を受け、義塾でも春の行事や学事日程に変更が多くなりました。それでも、新たな学期が始まり新入生を迎えると、キャンパスは例年と同じように爽やかな活気に包まれました。ここでは、多くの塾生でにぎわった三田、日吉、湘南藤沢キャンパスの春の風景をお届けします。

卒業式、学位授与式が中止となり、各々代表学生への学位記授与式として開催され、その様子を動画配信しました。(3月23日・29日)



3月23日。卒業式は中止となりましたが、三田キャンパスには記念写真を撮ろうと集まった塾生たちの姿が……。



新学期のスタートが遅延されましたが、その間に被災地でのボランティア活動に参加したり、キャンパス内で募金活動を行ったりする塾生もいました。



3月に竣工したばかりの南校舎（詳細は20ページ）には多くの塾生が、7階のテラスには、東京タワーを眺めながら履修の相談をする光景もありました。



三田

Mita Campus

東京の「桜満開宣言」から5日が過ぎた4月11日。
 新学年のガイダンスが始まると、キャンパスは一気ににぎやかな雰囲気。
 時間割表を囲んで履修を考える姿が、あちこちで見られました。



サークルの勧誘は、大学ならではの風景。



日吉 *Hiyoshi Campus*

4月15日から始まった新学期ガイダンス期間。

大学生活をスタートさせる1年生は、クラスメイトや担任の先生との初めての対面に臨みました。サークルの勧誘や履修の相談、ライブラリーツアーも含め、少し緊張した面持ちが多そうかえりました。



履修・奨学金・学生生活……各種手続きを行う新生でカウンターはごった返しに。



クラスメイトや担任の先生との対面。ユニークな自己紹介に、笑い声がこぼれる場面もありました。

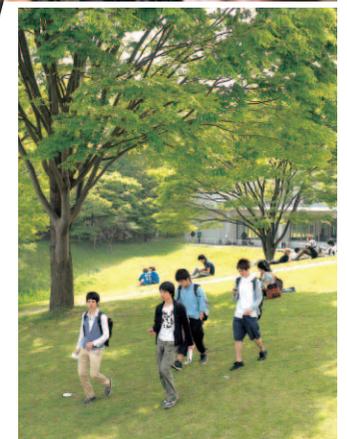


朝の通学時。日吉駅前には、キャンパスへ向かうたくさんの塾生たちが。



さまざまなガイダンスが行われました。

教科書販売所には長い列。



Shonan Fujisawa Campus

全キャンパスの中で最も遅く新学期がスタートしたSFC。

5月2日から始まったガイダンス期間は、新緑と初夏の光がまぶしい中で、キャンパス全体がにぎやかな雰囲気になりました。

例年と違って新緑あふれる新学期のスタート。